
平成23年度上期
「地域密着型金融推進」の取組状況



1. 地域密着型金融推進の主な取組み項目

◆以下の項目について積極的に取組み、地域密着型金融を推進してまいりました。

【ライフサイクルに応じたご支援】

- 創業・新事業支援
- 経営改善支援、事業再生
- 事業承継

【資金供給手法の充実】

- 資金供給手法
- 目利き能力の向上

【地域の情報を活用した持続可能な地域経済への貢献】

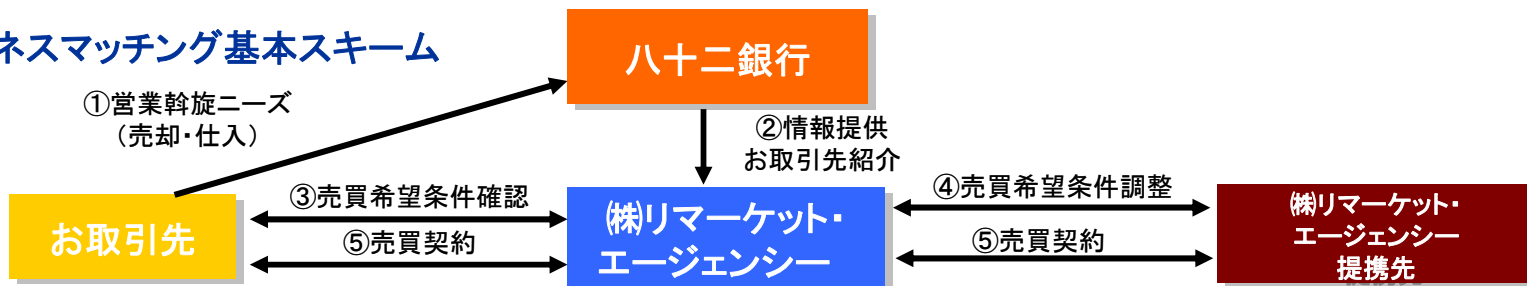
- 地域企業発展への貢献
- 外部連携による地域課題の解決
- 金融教育活動の充実・貢献

2-1. ライフサイクルに応じたご支援

◆ ビジネスマッチングによるご支援強化に向けた業務提携（23年9月）

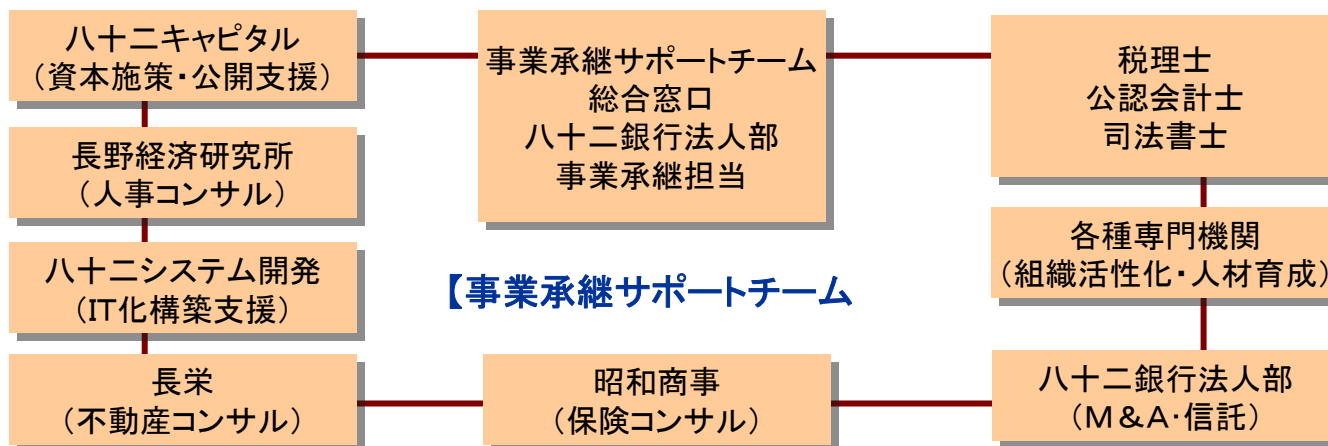
在庫処分や販路拡大、原材料・商品等の仕入などを検討されるお客さまをご支援するため、ビジネスマッチング専門業者（株式会社リマーケット・エージェンシー）と業務提携契約を締結いたしました。提携先の全国ネットワークを活用した情報提供・収集により、事業資産のビジネスマッチングや物流についてサポート強化を進めております。

【ビジネスマッチング基本スキーム】



◆ 事業承継への取組み

外部専門家を含めたサポート体制を敷き、財産面のみならず経営面での広い視野に立った対策を検討し、事業承継プラン策定のお手伝いをしております。23年度上期は、後継者対応として75社のコンサルティングを実施いたしました。



2-2. 資金供給手法の充実

◆成長基盤強化に向けた取組み

日本銀行の「成長基盤強化を支援するための資金供給」に対応し、医療・福祉、環境対策、農業などの地域経済の成長を支える18項目の取組みに対する資金供給を強化しております。

23年度上期の実績は180件／20,697百万円となりました。

◆資金需要動向調査の実施（23年5月）

震災発生に伴うお取引先の状況と資金需要動向を把握し適切な資金対応を行うため、23年3月に引続き5月に2回目の需資動向調査を実施いたしました。

震災発生直後に取扱いを開始した「地震災害特別融資」に加え、5月からは「東日本大震災復興緊急保証制度」を活用し、お取引先の資金ニーズに迅速かつ円滑な対応を進めております。

◆目利き能力の向上

- 目利き能力および中小企業のお客さまの支援スキル伸張を目的として以下の研修を実施し、のべ52名の行員が受講いたしました。

・「法人選抜インストラクション研修」 ・「法人営業推進基礎研修」 ・「事業承継研修」

- また、お客さまの再生をご支援するスキル伸張を目的として以下の研修と勉強会を実施し、のべ174名の行員が受講いたしました。

・「企業支援室実習」 ・「営業店改善支援スキルアップ勉強会」

◆中小企業のお客さまに適した資金供給手法の充実

事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業のお客さまに適した資金供給手法の充実を図っております。

主な商品の実績は以下のとおりです。

	23年度上期実績
農林漁業者専用ローン「経営上手くめぐみ>」	実行件数23件、実行額73百万円
農業信用基金協会保証付き融資	実行件数46件、実行額164百万円
一括ファクタリングシステム	前払残高207億円
シンジケート・ローン	3件／49億円
私募債	33件起債、32億円引受け
はちこのビジかんカード	259件／期末利用残高40百万円

2-3. 地域の情報を活用した持続可能な地域経済への貢献①

◆ 「信州大学連携コーディネータ制度」の開始（23年4月）

信州大学の研究成果をお客さまの技術的課題解決に活用し、地域経済活性化に寄与することを目的に「信州大学連携コーディネータ制度」を開始いたしました。行員60名が信州大学より、大学と企業の橋渡しを担うコーディネータの委嘱を受け、産学官金の連携強化によりお客さまをご支援しております。

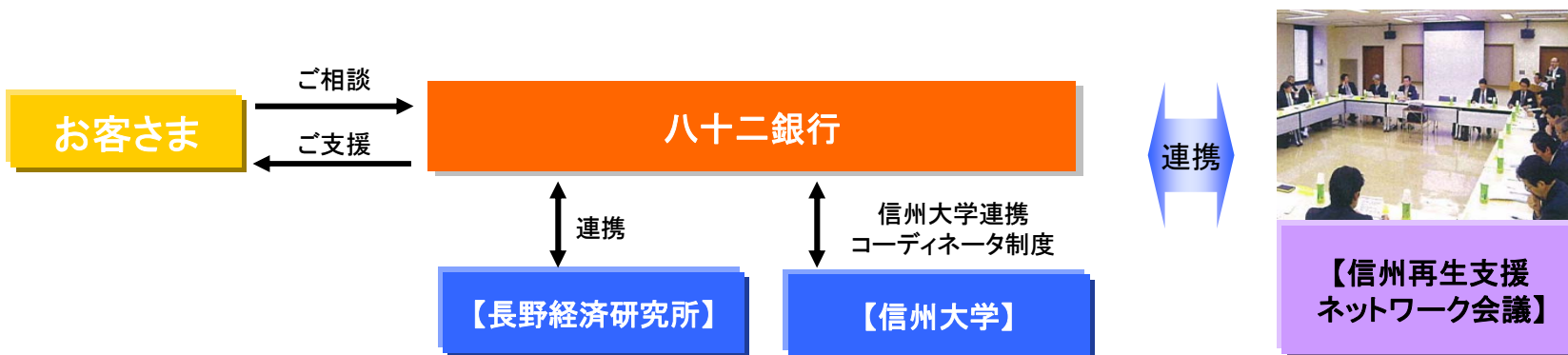
◆ 「中小企業支援ネットワーク強化事業」への取り組み

当行のシンクタンクである財団法人長野経済研究所が、関東経済産業局が実施する「平成23年度中小企業支援ネットワーク強化事業」に支援機関として参加しました。新事業展開・技術相談・販路拡大等において課題を抱える中小企業のお客さまの経営力向上をサポートしております。

23年度上期は当行から35案件を取り次ぎ、ご支援を進めております。

◆ 「信州再生支援ネットワーク会議」への参加

長野県信用保証協会と長野県中小企業再生支援協議会を発起団体とし22年2月に設立された「信州再生支援ネットワーク会議」の開催を通じて、一金融機関の枠を超えてお取引先に対する経営改善のご支援のレベル向上に努めております。



2-3. 地域の情報を活用した持続可能な地域経済への貢献②

◆セミナー・商談会開催による販路・調達先拡大のご支援

お客さまの販路拡大や地域産業の活性化のため、各種商談会を国内外で企画・開催し、ビジネスマッチングの場をご提供しております。また、お客さまのビジネスに役立つ情報をタイムリーに発信する各種セミナー・相談会も開催しております。

23年度上期のビジネスマッチング成約件数は477件となりました。

【中国インバウンドセミナーの様子】

【国内】

- 6月「八十二 中国インバウンドセミナー」 59名参加
- 9月「商品力向上セミナー」 50名参加
- 9月「日本食品香港輸出セミナー」 20名参加

【海外】

- 9月「日中ものづくり商談会@上海2011」 出展社23社 商談件数450件



◆「八十二留学生奨学金制度」の創設（23年4月）

平成25年8月1日に創立82周年を迎えるにあたり、「82周年記念事業」の一環として「八十二留学生奨学金制度」を創設いたしました。

長野県内の大学において、大学院へ進学を志す諸外国からの留学生に対し奨学金を支給することで、教育分野における社会貢献を果たしてまいります。

3. 23年度上期 主要計数

◆23年度上期の地域密着型金融推進の主要計数は以下のとおりです。

● ライフサイクルに応じたご支援

経営改善支援取組み率	16.9% ＝経営改善支援取組先数(正常先除く)742先 ／期初債務者数(正常先除く)4,384先
再生計画策定率	91.6% ＝再生計画策定先数(正常先除く)680先 ／経営改善支援取組先(正常先除く)742先
ランクアップ率	7.5% ＝ランクアップ先数(正常先除く)56先 ／経営改善支援取組先(正常先除く)742先
創業・新事業支援融資実績	実行件数:82件 実行金額:878百万円

● 資金供給手法の充実

個人保証・不動産担保に依存しない融資への取組計数	・スコアリング商品「スーパースピードMAX」(実行実績) 13件／34百万円 ・事業者向けカードローン(はちののビジかんカード) (期末利用残高)259件／期末利用残高40百万円 ・動産・債権担保融資(期末利用残高) 155先／4,707百万円 ・私募債(引受け実績) 33件／3,270百万円
--------------------------	--

<ご照会先>

株式会社 八十二銀行 企画部（経営企画グループ） 内山

TEL : 026-224-5511

FAX : 026-226-5077

E-mail : takashi.uchiyama@82bank.co.jp